

こっこめ通信 04 2016

「これで春を感じる」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

今年で50回目となるフリージアまつりは、4月3日まで八形山の会場で開催されています。2日と3日にはフリージアの花を使ってピカチュウの絵柄などのインフィオラータも制作されます。フリージアまつりは3日で終了しますが、八形山のフリージアの観賞はその後でもできますのでぜひお越しください。そして3月から4月にかけては、島から旅立つ人たちを見送る「別れ」と新しく島にやってくる人との「出会い」の季節でもあります。

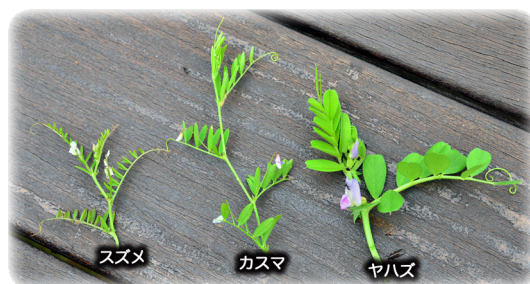
さて、今回は「ヤハズとカスマとスズメ」「春はやっぱりアメフラシ？」についてのお話です。

ヤハズとカスマとスズメ

春、暖かくなると道路脇や園地には沢山の植物が育ってきます。その中にスーパーに売っている「サヤエンドウ」のような実を付ける、マメ科ソラマメ属の「ヤハズエンドウ」「カスマグサ」「スズメノエンドウ」があります。そこでこの3種を比べてみました。

一番大きいヤハズエンドウは葉腋（葉の付け根）から花が咲き、実の形はサヤエンドウそのものです。一番小さいスズメノエンドウは葉腋から伸びる花柄の先に4つの花、カスマグサは葉脈から伸びる花柄の先に1～2つの花が咲くので、実も花の数だけ生ります。それぞれの小さな花もしっかり観察すると、ピンク色、白～薄紫色（紫の線）、白色と色の違いがわかりますよ。カスマグサの名は、ヤハズエンドウの別名カラスノエンドウとスズメノエンドウの間で「カ」「ス」「マ（間）」とついているそうです。

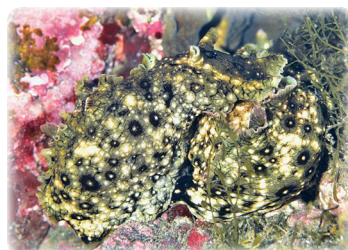
雑草として扱われる植物も細かく見比べてみると愛着が湧き、楽しくなってきます。3種の見比べ、ぜひ試してみてください。



「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

春はやっぱりアメフラシ？

春、潮だまりや浅い海で見られるようになるのがアメフラシの仲間たち。触ったら紫色や白色の汁が出たという経験のある人がいるかもしれません。そこで今回は、八丈島で見られるアメフラシをまとめてみました。説明の下にある「癒着」とは側足の後部がつながっているか。また、大きさは島で見られるサイズを表しています。



ジャノメアメフラシ

Aplysia dactylomela

蛇の目模様が特徴の大型アメフラシ。5～6月頃に見られる。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	○	140mm



ゾウアメフラシ

Aplysia gigantea

トサカノリを食べる超大型アメフラシ。赤い体に黒い斑点。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	○	350mm



アマクサアメフラシ

Aplysia juliana

茶色に白斑タイプ、斑の無いタイプとバリエーション有り。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
白	○	○	100mm



アメフラシ

Aplysia kurodai

黒っぽい体に白い細いラインが入る。島ではすこし少ない。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	x	230mm



ミドリアメフラシ

Aplysia oculifera

黄土色や茶色の体に黒い縁取りの白斑が多数有り。島では多い。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	x	60mm



クロヘリアアメフラシ

Aplysia parvula

体は茶色や黒など数タイプ有り、側足に黒い縁取りが特徴。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	○	30mm



サガミアメフラシ

Aplysia sagamiana

体が赤っぽく無斑、口触手が大きいのが特徴。島では極めて稀。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	○	70mm



フレリトゲアメフラシ

Bursatella leachii leachii

体全体の青い斑と樹枝状の突起が特徴。島では極めて稀

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	x	?	80mm



ビワガタナメクジ

Dolabrifera dolabrifera

体色は様々、体は平たく洋梨形。転石の裏側に張り付いている。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
?	x	○	60mm



フウセンウミウシ

Notarchus indicus

茶色の体に黒斑、全体に円錐形の突起がある。体を丸くする。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
無	x	○	40mm



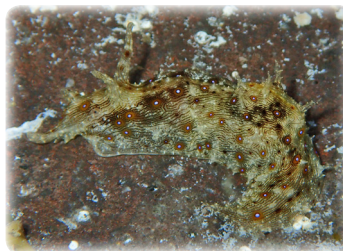
ヒメミドリアメフラシ

Stylocheilus longicauda

体は黄色で、橙色の縁取りのある青斑がある。漂流物に着く。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	?	○	50mm

Photo by Kotaro Tanaka



クロスジアメフラシ

Stylocheilus striatus

体には青斑と細い縦線がたくさんある。転石下に多数見られる。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	x	○	40mm

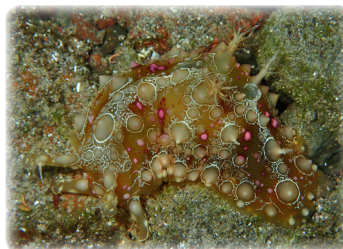


タツナミガイ

Dolabella auricularia

砂泥地で見られる大型のアメフラシ。体の後が平らな事も特徴。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
紫	○	○	300mm



フサウミナメクジ

Petalifera ramosa

瘤状の突起があり、その上に樹枝状の突起もある。島では極めて稀。

分泌	貝殻	癒着	大きさ
?	○	○	70mm

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は3月13日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成28年第3回）参加者：6名（沖山三、沖山美、青木、笹本、白石、笹本）VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			木本			シダ植物		
1	アオツツラフジ	実が残る	1	アオキ	花	1	アラゲヒメワラビ	
2	アキノノゲシ	花	2	アカメガシワ	新芽	2	オオイタチシダ	
3	イワニガナ	花	3	イタビカズラ	実	3	オオタニワタリ	新葉伸び始め
4	ウスベニニガナ	花	4	イヌビワ	実	4	オニヤブソテツ	
5	ウラシマソウ	花	5	オオアリドオシ	実	5	カニクサ	孢子葉
6	オオアレチノギク	花	6	オオシマザクラ	花	6	シチトウハナワラビ	
7	オオシマカンスゲ	実	7	オオバヤシャブシ	花	7	タチクラマゴケ	新葉
8	オオバコ	花	8	オオムラサキシキブ	新芽	8	タチシノブ	
9	オニタビラコ	花と実	9	カジイチゴ	花	9	タマシダ	
10	オランダミミナグサ	花	10	シマクサギ	実が残る	10	ナチシケシダ	
11	キュウリグサ	花	11	タイミンタチバナ	花	11	ノキシノブ	
12	キランソウ	花	12	ハチジョウキブシ	花	12	ハチジョウカナワラビ	
13	コケリンドウ	花	13	ヒサカキ	花	13	ハチジョウシダ	
14	コナスビ	花	14	ヒメユズリハ	実が残る	14	ハチジョウベニシダ	
15	コマツヨイグサ	花と実	15	ホウライカズラ	実の虫こぶ	15	ヒトツバ	孢子葉が目立つ
16	シチトウスミレ	花	16	ホルトノキ	実が残る	16	ホシダ	
17	シロバナマンテマ	花	17	マンリョウ	実	17	ホラシノブ	
18	スズメノカタビラ	花	18	モチノキ	花	18	マツバラソ	孢子囊が目立つ
19	セイヨウタンポポ	花	19	ヤナギイチゴ	花	19	マメヅタ	
20	タネツケバナ	花と実	20	ヤマモモ	花	20	ミゾシダ	
21	チチコグサモドキ	花				21	ヤマイタチシダ	
22	ツルソバ	花				22	ワラビ	出始め
23	トキワハゼ	花						
24	ノジスレの仲間	花	今回はシダ植物 22 種を含む 74 種の植物を観察しました。樹木の花が咲き始め、植物公園もだいぶ春らしくなってきました。					
25	ノミノフスマ	花						
26	ハチジョウテンナンショウ	花						
27	ハナイバナ	花						
28	ハハコグサ	花						
29	ハルジオン	花						
30	ヒナギキョウ	花						
31	ヒノキバヤドリギ	実						
32	フウトウカズラ	実と蕾						

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、海岸沿いにある「ハマエンドウ」にスポットを当ててみたいと思います。



ハマエンドウ

Lathyrus japonicus

マメ科レリンソウ属の多年草。日本各地の海岸に分布。八丈島では東側の底土海岸と垂戸海岸でしか確認されていません。

3月から4月にかけて赤紫色の花が総状に3～6個つきます。

1ページで紹介した3種と同じく「エンドウ」の名が付いていますが、3種はソラマメ属で属が違います。

2016 八丈ビジターセンター 4 フ로그램カレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			 1 00 : 26 05 : 17 10 : 35 18 : 25	2 ガイドウォーク 02 : 08 07 : 36 12 : 33 19 : 54
3 ガイドウォーク 03 : 11 08 : 58 14 : 15 21 : 02	清明 4 03 : 54 09 : 48 15 : 25 21 : 56	5 04 : 30 10 : 29 16 : 22 22 : 43	6 05 : 05 11 : 08 17 : 14 23 : 26	 7 05 : 39 11 : 48 18 : 03	8 06 : 12 00 : 08 18 : 51 12 : 28	9 ガイドウォーク 06 : 45 00 : 48 19 : 39 13 : 09
10 ガイドウォーク 「植物公園 季節調査会」 07 : 17 01 : 27 20 : 28 13 : 52	11 07 : 50 02 : 06 21 : 21 14 : 37	12 08 : 25 02 : 47 22 : 22 15 : 26	13 09 : 03 03 : 35 23 : 42 16 : 23	 14 09 : 57 04 : 49 17 : 34	15 01 : 20 07 : 03 11 : 37 19 : 00	16 ガイドウォーク 02 : 36 08 : 43 13 : 38 20 : 17
17 ガイドウォーク 03 : 22 09 : 32 14 : 58 21 : 16	18 03 : 56 10 : 08 15 : 54 22 : 01	19 04 : 25 10 : 38 16 : 38 22 : 38	東雨 20 04 : 51 11 : 06 17 : 16 23 : 12	21 05 : 16 11 : 34 17 : 52 23 : 42	 22 05 : 40 12 : 02 18 : 26	23 ガイドウォーク 八丈学講座 「さえずりを聞き分けよう」 06 : 04 00 : 12 19 : 00 12 : 30
24 ガイドウォーク 06 : 28 00 : 41 19 : 34 13 : 00	25 06 : 53 01 : 10 20 : 10 13 : 31	26 07 : 19 01 : 40 20 : 49 14 : 04	27 07 : 47 02 : 13 21 : 35 14 : 42	28 08 : 20 02 : 53 22 : 34 15 : 27	29 「八丈富士ハイキング」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 09 : 04 03 : 49 23 : 50 16 : 24	 30 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 10 : 16 05 : 18 17 : 39

イベントプログラム

植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 4 / 10（13：30～ 約1時間半） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名
八丈学講座 「さえずりを聞き分けよう」	毎月行っている八丈学講座。島ならではの鳥のさえずりの聞き分けに挑戦しませんか！ 4 / 23（13：30～ 約1時間半） 中学生以上 鴨川ホタル水路 集合・解散 参加費：50円 定員：15名
GW特別行事 「八丈富士ハイキング」	みどりの日恒例の八丈富士ハイキング！天気が良ければお鉢巡りもしましょう！ 4 / 29（9：30～ 約6時間） 八丈富士鉢巻き道路登山口集合・解散 小雨決行 小学生以上（低学年は保護者同伴） 参加費：50円 定員：20名
GW特別行事 「バードウォッチング入門」	公園内で開催するバードウォッチング入門編。双眼鏡の使い方から始め、アカコッコを探します 4 / 29、4 / 30（10：00～ 約1時間半）ビジターセンター集合・解散 雨天中止 小学生以上（低学年は保護者同伴） 参加費：無料 定員：10名
GW特別行事 「体験八丈太鼓」	両面から打つ、島の太鼓を体験してみませんか？日頃のストレスを発散できますよ！ 4 / 29、4 / 30（13：30～ 随時） だれでも ビジターセンター入口にて 参加費：無料 雨天中止

ビデオプログラム

10：00～	八丈・海・生きものたち
11：00～	おじゃりやれ 八丈島
14：00～	おじゃりやれ 八丈島
15：00～	おじゃりやれ 八丈島
16：00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2016.4.1 第179号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

ビジターセンターの展示水槽にいるウミウシを見ながら話をしていると「あ～、紫色の汁を出す大きいやつですね」と言われます。アメフラシはウミウシに含まれるので間違いではないですが、小さいアメフラシもいるんですよ。2ページをご覧ください。（高）